

TOPICS

香川大学サイバー防犯ボランティアSETOKUの結成式 11/11

インターネット上における違法・有害情報の氾濫や偽サイト・詐欺サイトによる被害が社会問題となる等サイバー空間の脅威が増えています。本学の学生を含む地域住民がサイバー空間における犯罪被害にあわないために、教育活動・広報啓発活動ならびに浄化活動を通じた、安全・安心なサイバー空間の実現が求められています。そこで香川大学と香川県警察は、包括的連携・協力に関する協定の下、香川大学生によるサイバー防犯ボランティア

SETOKU (SEcurity Team Of Kagawa University)の結成を通じて、地域における教育活動やサイバーパトロール活動の実施ならびに、それらを行う人材育成を支援します。結成にあたり、JC3の協力によるサイバー空間の浄化活動の講習会を実施するとともに、トレンドマイクロ株式会社からも小・中・高校を対象とした教材提供の協力を受け、教育活動を今後展開し、サイバー空間における「安全・安心な地域社会の実現」を共に目指します。



SETOKUが制作したポスター

第73回香川大学祭 10/29~10/31

昨年からの新型コロナウイルスの影響で、かつての日常が失われ、学生は今までのような活気にあふれた大学生活を送っていません。そのような中でも、大学祭を繋げたい、後輩に先輩の想いを繋げていきたいという想いを込めて、大学祭実行委員会 (H.O.P.) の学生が今年の大学祭のテーマを「継～つなぐ～」とし、昨年度オンラインで実施した大学祭を今年は対面で開催しました。

感染対策として、入構チェック (検温等) を行うとともに、模擬店 (飲食提供) の禁止や、参加者を学内者限定とするなど、規模を縮小しての開催となりましたが、講堂や教室、体育館等を会場とし、学内サークルや学生プロジェクト等によるパフォーマンスや展示、体験コーナー、H.O.P.主催の「香川大学キャンパスコレクション」や「アームレスリング大会」等、様々な企画が催されました。



大学祭実行委員会 H.O.P.

第4回フォトコンテスト2021_part 1 表彰式 11/18

香川大学の魅力を広く発信することを目的として、Instagramを利用したフォトコンテストを実施 (応募期間: R3年7/1~9/30)。40点の応募作品の中から、学長賞1点、広報室長賞1点、アイデア賞2点、特別賞1点が決定。表彰式を11月18日に行い、寛学長より賞状と賞品が授与されました。

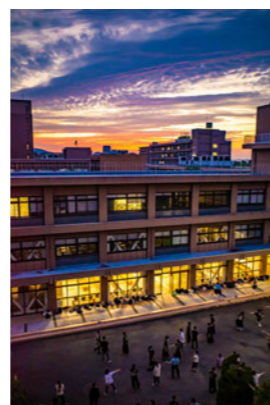


寛学長 (右端)、山神広報室長 (左端)、受賞者とともに

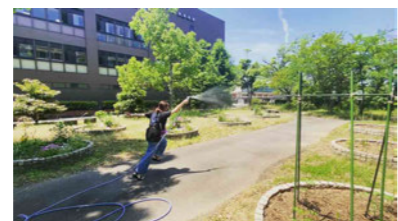
受賞者・作品について詳しくはこちらをご覧ください。



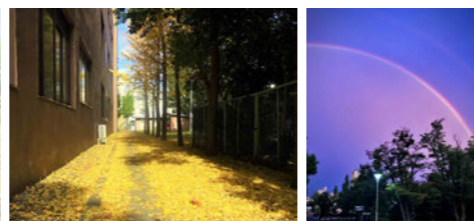
学長賞「Rice planting season (taue) in Kagawa」



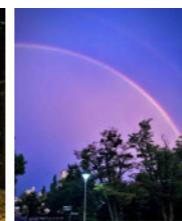
広報室長賞「夏へ」



アイデア賞
「水をかける少女」



アイデア賞
「銀杏落ちて新しき道を歩かん」



特別賞
「徳は孤ならず必ず隣あり」



KADAIGEST 2021 11



白熱のVBC運動会！！



合宿の時みんなで作ったピザ。イタリアで修行した本格イタリアンシェフの息子が作るのだから絶品です！



ここにも現れた変な奴。無邪気かわいいですね。



はじめてのVBC合宿～！！



新歓VBC杯！僕たちの代から始まったVBC、こんなに大きくなりました！



新歓祭では1年生だけでなく2・3年も楽しんでいました。



普段おちゃらけてる部長のかっこいいシーンです！みんなが付いていくのも納得ですね！

香川大学バレー・バスケ・フットサルサークル VBC (VaBaCca)

香川大学バレー・バスケ・フットサルサークルのVBC {VaBaCca (ヴァバッカー)} は、部員数177人と香川大学の中でも有数の大きなサークルです。大規模サークルとしては珍しく籍は創造工学部なのですが、全ての学部の学生が所属しております。

VBCの特徴としては、活動の活発さです。VBCは飲み会などが無いサークルとしても有名ですが、活動に全力を注いでいることでも有名です。活動やサークル内大会の回数、熱量では敵なしです！とにかく活動に力を注ぎすぎた結果、有難いことに幅広い層からの支持が得られました。体を動かすことが好きなアクティブ層や、暇なときに適度に運

動をしたいライト層、人のつながりを広げたいパーリーピーポーまで。なので活動中はものすごく賑やか！とにかく、楽しく運動ができるのは間違いなくVBCだと思います！しかも先輩に初心者が多く、ミスをしても自分のことのように励ましてくれるので、のびのびとプレーができます！

今まで行ってきたイベントは、【VBC杯・大運動会・合宿】などがありイベントの度に参加人数が増え、いつも大盛況を収めています！このKADAIGESTを見ているそのあなた！今からでも遅くありません！充実した大学生活に欠かせないものがここにはあります。一緒にプレーしてみませんか？

活動場所・幸町キャンパス第一、第二体育館、農学部体育館、太田中学校(夜間)
活動時間・2時間 週1~3回程度
主に月水、土日いずれか
部員数・177人
Twitter・@VVabacca
Instagram・vbc_vabacca



サークル歴3年 創造工学部3年 三宅陽向 Miyake Hinata

VOICE 学生団体「koi-koi」地域貢献をボランティアからビジネスレベルで



標高800mを超えるまんのう町島ヶ峰地区で地元の食文化や風景の継承に取り組む「まんのうそば生産振興会」では2016年から約3.5haにわたり、そばを栽培しています。振興会の平均年齢は70歳。8月に行われた種まきに、大学生で初めて参加しました。

koi-koiの名前の由来は花札の勝負時の掛け声です。大学生という出来役で満足せず、大学生活の貴重な時間をかけて挑戦しています。地域貢献をボランティアではなくビジネスレベルで行い、一つのキャリアとなる実績を作ることを目指しています。

活動を通して、「仲間」と「仕事」の素晴らしさと大変さを強く意識しました。koi-koiには皆、向上心を持って集まっているので、日々わくわくしながら互いに高め合って成長することができます。例えば代表の久米と共に打ち合わせに行くとき自分が話している間、彼はメモを取り次のスケジュールを見据えた上で、限られた時間の中で我々ができることを考え提案します。「仕事」は価値と価値の交換という大原則であり、やり遂げることが当たり前なので、やり遂げられない場合は責任を取らなければなりません。その中で、仕事をいかに成立させるか課題があります。

koi-koi副代表 法学部3年 森康喜

koi-koiは2021年4月に発足し、現在40名（理文系在籍）。メンバーの個性によって部門を編成します。

IT部門

地域や企業の問題をITで視覚化・効率化を行います。Webアプリの開発や、エンジニアとの勉強会を実施しています。

デザイン部門

地域課題にデザインを通して解決します。広報の企画・ディレクションから動画制作やWeb・グラフィック・物販品のデザインなどを行います。

地域おこし部門

香川県の移住定住を増やすためのイベントや発信を行います。地域活力推進や地域おこし協力隊の方々と企業訪問・広報誌の取材を行います。

商品開発部門

市場調査とアイデア出しを行います。主に香川県の食材を使った特産品の開発やマルシェのレシピ開発を行っています。

就職応援部門

香川県が運営する「ワークサポートかがわ」や「若年者就業支援センター」と連携し、大学生の職業選択の支援に取り組みます。

大学の授業などでインプットしたことを社会にアウトプットしたいと思った方はご一報ください。SNS(facebook・Twitter・Instagram)のフォローといいね、是非、よろしくお願いたします。



KOI-KOI.KAGAWA



koi-koiの結成直前の写真。住民より猫の方が多し佐柳島。島の課題を取材したメンバーが集まってkoi-koiが始まりました。



種まきのコツを教わったあと、鋤を引いて畝を作り、種をまき、鍬を使って土を被せました。私たちが種まきをしたのは、ほんの僅かですが貴重な体験となりました。



三木町商工会青年部の方とイベントの打ち合わせ。来年に向けたものと11月14日開催のフレッシュマルシェ出店に向けて地元食材のヒアリングを行いました。



普段のミーティング。学外に会議室をお借りしています。24時間365日使えます。



10月上旬。約1ヶ月でそばの花が咲きました。本物をもっと絶景です。高地の特徴で一日の寒暖差が大きいため実が締まるそうです。収穫が楽しみです。



フレッシュマルシェはSDGsのゴール12に関連するエシカル消費を推進し、特に環境配慮に取り組んだサービスを共通テーマで開催。エプロンは廃棄される着物をリメイク。お皿は使い捨てにならないように、竹を山から切り出し加工して作りました。



法学部堤ゼミに所属している3年生と協力して「第49回衆議院議員選挙に向けた若者の投票率向上のための啓発動画」を制作しました。



会長らと記念撮影。

香川県の特産品を作りたい、地元の食材をより多くの人に知ってほしいという思いで餃子レシピを考えました！



koi-koi代表の久米佑輔です。農学部応用生物科学科食品科学コース(4年)で学んでいます。好きな言葉は Keep moving forward. ~前に進み続けよう~ これはウォルトディズニーの言葉です。人は好奇心いっぱいウキウキで行動するとき、失敗することよりも、その先にある成功を目指すことに必死で、ちょっとやそっとの失敗なんて気にならないものです。写真は結成当初のもの。男子が多かったのですが、現在は男女比半々の割合となりました。

